学校番号	211

令８年度　　芸術科（音楽）

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	音楽Ⅱ　改訂版　Tutti（教育出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・1年次で学習した内容を踏まえ、「歌うこと」と「楽器を演奏すること」を中心に、「音楽を聴くこと」を交えて１年間通して様々な楽曲について学習します。
・学習の到達度は、授業毎に提出する課題プリントや実技テストで見ます。
・音楽は音で表現する芸術です。クラスの仲間とともに音を合わせ、発表することで音は高められ、感性が豊かになります。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　１年時に学習した内容を踏まえ、さらに歌唱と器楽の演奏技術を身につけると同時に、実際に楽曲で使用されている、楽典などの知識についても理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
　楽曲を構成するリズムやメロディー、ハーモニーについて思考し、曲の持つ美しさをより生かした表現ができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
　主体的に表現活動に取り組み、クラスの仲間と協力・協調し、音楽活動の喜びを味わう。また、生涯を通して芸術を愛好する心情を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽の知識、技能を身に付けている。	音楽を形づくっている働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するかについて表現意図をもって表現している。	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	項目	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ギターを楽しもう	【器楽】 楽器の構造 運指 音階練習 斉奏曲	a:五線譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。 b:リズムの特徴や反復、変化を知覚し、その働きを感受しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c: ギターの運指を理解し、基礎的な演奏学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト	実技テスト ワークシート	ワークシート 活動の様子
	イメージをもって豊かな声で歌いあげよう	【歌唱】 J-pop ドイツリート 劇音楽	a 表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもって表現している。 C:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト	実技テスト ワークシート	活動の様子
	音楽を聴く力をつけよう	【鑑賞】 器楽独奏、重奏曲 オーケストラ曲 声楽曲 【音楽理論】 記譜法について 音程について	a:音楽を形づくっている要素を知覚し、楽典などの知識を身につけて演奏表現、鑑賞等に活かせる。 b：曲が生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考え判断して文章や言葉等で表現している。 c： 曲の持つ時代背景や楽曲形式の特色をふまえながら主体的に鑑賞している。	筆記テスト	鑑賞シート	活動の様子

2学期	ギター弾き歌いに挑戦しよう	【器楽】 コードについて ギター弾き歌い アンサンブル発表	a: ギターの音色や奏法の特徴を生かした知識、技能を身に付けている。 b:音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を思考し、どのように演奏するかについて表現意図をもって表現している。 c: ギターや様々な楽器の音色、奏法に関心をもち、複数のパートを合わせて演奏する学習に主体的に取り組んでいる。	実技テスト	実技テスト ワークシート トシート	活動の様子 振り返りシート
	劇音楽を観賞しよう	【鑑賞】 劇音楽	a: 劇音楽が作られた時代背景や形式等の知識を身につけている。 b：劇音楽の特徴を理解したり、それらの価値を思考して理解を深め想像して言葉や文章等で鑑賞表現をしている。 c：古今東西様々な音楽の種類やそれぞれの特徴に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。		鑑賞シート	活動の様子
	混声三部合唱を楽しもう	【歌唱】 混声三部合唱	a: 曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもってハーモニーを感じながら音楽表現するために必要な発声、発音、呼吸法、読譜、音感などの知識、技能を身に付けている。 b:リズム、速度、旋律、ハーモニー、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を思考し、どのように歌うかについて意図をもって表現している。 c: 曲想や歌詞が表す情景や心情、楽曲の背景との関わりに関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト	実技テスト ワークシート	活動の様子 振り返りシート

3 学 期	各楽器の響きを感じ取って演奏しよう	【器楽合奏】 様々な楽器を使用しての器楽合奏	a:表現したいことを伝えるための器楽の技能を身に付けている。 b:旋律、リズム、速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し表現を工夫して、どのように演奏するかについて表現意図をもって表現している。 c: クラスで役割を分担し、学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト	実技テスト ワークシート	活動の様子 振り返りシート
	和楽器に親しむ	【鑑賞】 箏曲	a:音楽を形づくっている要素を知覚、感受しながら邦楽の種類とそれぞれの特徴を理解し、歴史や奏法や楽器の各部の名称等の知識を身につけている。 b：和楽器に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。 c：我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト	実技テスト ワークシート 鑑賞シート	活動の様子 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度